

栃木県立宇都宮高等学校野球部の活動報告

月	報告欄	チェック欄		
		休養日	教頭	校長
4月	活動停止			
5月	活動停止			
6月	○8日から部活動再開。 1時間程度の活動から徐々に慣らしていき最終的には2時間程度の活動。運動負荷も徐々に上げていった。 活動場所は校内限定のため練習試合はなし。 新入生は10人で今月が初顔合わせであった。 夏の選手権大会の中止を受けて代替の県大会開催決定	休養日 1(月)~7(日) 15(月) 22(月) 29(月)	教頭	校長
7月	○練習試合 11(土)作新学院・栃木商業 12(日)宇都宮白楊 ○交流試合(夏の代替大会)18(土)1回戦高根沢高校に勝利 24(金)2回戦文星芸大附属に敗北 3年生引退 ○甲子園に繋がる大会はなくなってしまったが選手達は最後まで気持ちを切らすことなくやり切ることができた。3年生は心残りなく次の目標に切り替えることができるだろう。 25日新チームスタート	休養日 6(月) 13(月) 1年生は13(月)~ 21(火)	教頭	校長
8月	○練習試合 5(水)矢板中央 6(木)石橋 10(月)土浦一 13(木)宇北・白楊 15(土)岩瀬日大・上三川 18(火)宇南 29(土)川越東 30(日)竜ヶ崎一 ○交流戦 22(土)1回戦那須拓陽高校に勝利 23(日)2回戦白鷗大足利高校に敗北 ○例年に比べると練習量が圧倒的に少なくレベルが上がっていない。全国的にその傾向である。	休養日 2(日)8(土)11(火) 14(金)16(日) 25(火)26(水) 31(月)	教頭	校長
9月	○練習試合 5(土)取手松陽 ○三校対抗戦 6(日)栃木高校・大田原高校 ○秋季県大会 1回戦小山西桜高校に勝利 2回戦那須清峰高校に敗北 那須清峰戦では勝つチャンスはあったが、ミスで相手に流れをやってしまい敗れた感じである。これが今現在の實力である。 19(土)練習終了後荒井退造を顕彰する会参加(県総文センター)	休養日 7(月)14(月)22(火)28(月)~ 30(水)	教頭	校長
10月	○練習試合 11(日)水戸桜の牧高校・修明高校 18(日)古河一高 ○1年生大会 24(土)1回戦宇都宮商業高校に勝利 31(土)2回戦作新学院に敗北	休養日 1(木)~6(火) 12(月)19(月) 26(月)	教頭	校長
11月	○練習試合 1(日)足大附属高校 8(日)足工 ○練習内容を体力作りメインのメニューに変更。テスト休みのため活動日が少なかったが、各自自主的に取り組んでいた。	休養日 2(月)9(月)16(月) ~26(木)	教頭	校長
12月	○体力作りをメインにしながら、宇高OBによる打撃講座を毎週土曜に実施した。	休養日 1(火)~3(木)6(日) 13(日)20(日)29(火)~1/3(日)	教頭	校長
1月	○12月同様に体力作りをメインにしながら、宇高OBによる打撃講座を毎週土曜に実施した。 ○4日(月)必勝祈願(護国神社) 5日(火)荒井退造記念碑訪問(清原地区)	休養日 1(金)~3(日) 10(日)11(月)17(日)24(日)31(日)	教頭	校長
2月	○学年末テスト休みと栃木県のコロナの緊急事態宣言により平日は2時間程度、休日は活動停止になった。 限られた時間の中で生徒達はよく頑張っている。	休養日 6(土)~17(水) 22(月)27(土)28(日)	教頭	校長
3月	○13(土)黒磯 14(日)安積 21(日)春日部・早大学院 28(土)古川工業 29(日)宇北 31(水)石岡一	休養日 3(水)5(金)~ 8(月) 15(月)22(月)26(金)	教頭	校長
年間を通した反省	今年の3年生は春夏の大会がなくなるという想像を遙かに超える事態になった。しかし、3年生同士で話し合い最後までやり切ることを確認し、集中力が途切れることはなかった。 1. 2年生においては、練習量の少なさが今後どう影響するかが心配である。例年に比べると練習時間や練習強度など負担が軽く体力的にはもちろんであるが、精神的にも楽をしようと思えばいくらでも楽できる状況である。いかに、自分を律することができるかが今後に出てくる。時間を無駄に使わないことである。	教頭	校長	